

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2005年1月1日～2017年12月31日までに食道がんに対して手術を行った方。			
② 研究課題名	食道がんの周術期チーム医療-栄養管理およびせん妄対策の新たな取り組み-			
③ 実施予定期間	2018年2月～2018年12月			
④ 実施機関	静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	坪佐恭宏	所属	食道外科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	坪佐恭宏	所属	食道外科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧ 目的	侵襲の大きな食道がん手術の周術期管理は非常に重要である。2002年の開院時より多職種チーム医療を実践してきたが、ここ数年は従来のチーム医療に加え新たな取り組みとしてせん妄予防対策および退院後3ヶ月間の経管栄養管理をチーム医療として取り入れた。その効果を検証する。			
⑨ 方法	せん妄予防対策として①禁酒指導の徹底、②入院前からベンゾジアゼピン受容体作動薬の減量中止、③鎮静系抗うつ薬の活用、④新型の睡眠薬(ラメルテオン、スボレキサント)の活用、⑤腫瘍精神科医、リエゾンナース、病棟看護師、頭頸部外科医、食道外科医が参加するせん妄カンファレンスを実施した。せん妄リスクの高い咽頭喉頭食道摘出術患者を対象にせん妄対策の前後におけるせん妄発生率を算出した。2番目として退院後3ヶ月間の経管栄養管理を導入した。実際には病棟看護師による在宅経管栄養の手技の教育、入院外来を通じた栄養士の介入を行い退院後約3ヶ月間の自宅での300kcal/日の経管栄養を実施した。術前、退院後3ヶ月、6ヶ月の体重を測定した。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年2月16日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222(内線3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。